

## 生徒募集要項

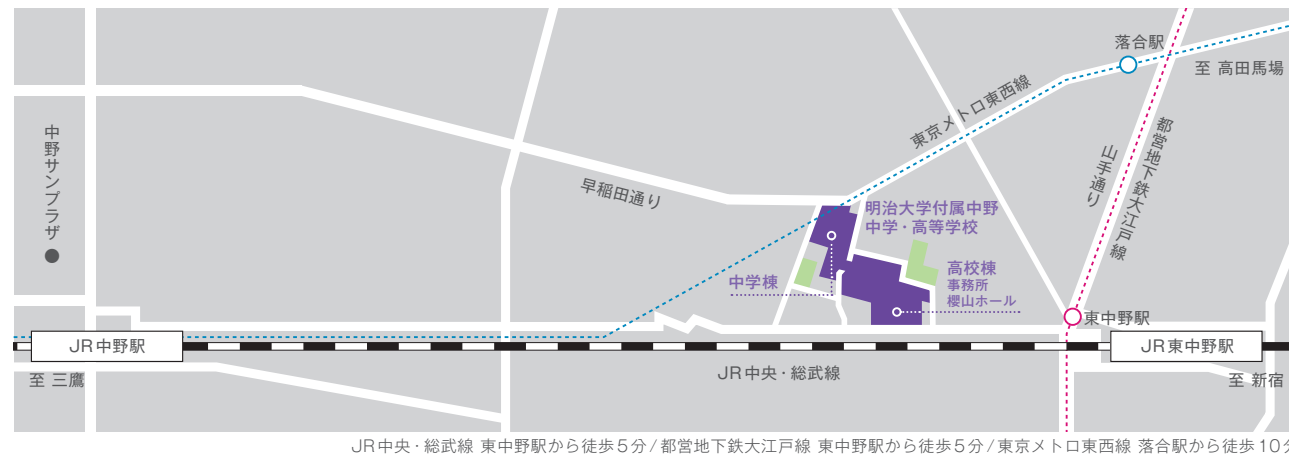
	中学校	高等学校
募集人員	第1回/160名(男子) 第2回/約80名(男子)	約165名(男子) ※スポーツ推薦約30名を含む
出願資格	2021年3月小学校卒業見込の者	2021年3月中学校卒業見込の者、および中学校卒業の者
出願期間	【インターネット出願】 事前に志願者情報登録後、入学検定料を納入してください。 第1回/2021年1月10日(日)~30日(土) 第2回/2021年1月10日(日)~2月3日(水)	【インターネット出願】 事前に志願者情報登録後、入学検定料を納入の上、出願書類を郵送してください。 ※窓口での出願は受け付けません。 2021年1月25日(月)~2月5日(金)
入学検定料	25,000円(1回あたり)	25,000円
試験日時	第1回/2021年2月2日(火)8:45入室完了 第2回/2021年2月4日(木) 同上	2021年2月12日(金)9:00入室完了
試験教科	第1回/4科[国語・算数(各100点)、社会・理科(各50点)] 第2回/4科[国語・算数(各100点)、社会・理科(各50点)]	3科[国語・英語・数学(各100点)]
合格発表	第1回/2月2日(火) 第2回/2月4日(木) 入試当日夜	2月13日(土) 入試翌日午前
入学金納入期間	第1回/2月2日(火)~4日(木) 第2回/2月4日(木)~6日(土)	2月13日(土)・14日(日)

※上記高等学校募集要項は一般入試に関するもので、スポーツ推薦入試については学校にお問い合わせください。  
※入試の出願・合格発表・入学金納入等に関する詳細(日時を含む)は、9月発行予定の「2021年度募集要項」及び本校ホームページで必ずご確認ください。

## 2020年度 学校説明会・公開行事

中学校 学校説明会 及び校内見学	高等学校 学校説明会 及び校内見学	オープンスクール 中学校 高等学校共通
5月30日(土) 9:30~14:00~	6月20日(土) 9:30~	6月13日(土) 8:45~11:35
10月11日(日) 10:00~	10月24日(土) 9:30~14:00~	6月15日(月) 8:45~12:35
10月27日(火) 10:00~	11月9日(月) 10:00~	<b>文化祭</b> 中学校 高等学校共通 入試相談室・生徒トーク等も実施
11月14日(土) 9:30~14:00~	11月22日(日) 10:00~	9月19日(土) 11:00~16:00
本校[第二体育館](予約制) *中学10月27日(火)は本校[櫻山ホール](予約制)	本校[第二体育館](予約制) *11月9日(月)は本校[櫻山ホール](予約制)	9月20日(日) 9:00~14:00 *オープンスクール、文化祭ともに予約不要

※学校説明会(予約制)・公開行事の詳細は事前に本校ホームページでご確認ください。  
※すべての学校説明会・公開行事とも、上履きは必要ありません。  
※学校説明会の内容(学校生活と入試について)は各回ともほぼ同様ですが、「在校生トーク」(すべての回)や「卒業生トーク」(一部の回)は異なります。  
開場時刻は、開始30分前です。  
※体育祭は、校外の施設で実施しますので、公開はしていません。



明治大学付属  
中野中学・高等学校

〒164-0003 東京都中野区東中野3丁目3-4  
TEL 03-3362-8704  
<https://www.meinaka.jp/>



質実剛毅 協同自治  
修学錬身



明治大学付属  
中野中学・高等学校

NAKANO JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL  
ATTACHED TO MEIJI UNIVERSITY

SCHOOL GUIDE 2021





# 受け継がれる心、 新しいステージへ

昭和4年に創立された本校は、「質実剛毅・協同自治・修学錬身」という建学の精神を受け継ぎつつも、昭和24年に明治大学の付属校となりました。以降、将来に備え、在学中に見極めた目標を持って大学に進学するという学校教育の一つの理想形を体現していくのです。とはいえ、同じ目標に向かって進められてきた学校教育も、グローバル化やICT教育などにより、新たな局面を迎えています。語学教育、キャリア教育をはじめとして、さまざまな試みを展開しつつ、新しい可能性を見つけ出すことが課題となっています。本校では、一人ひとりの生徒に備わっている、そのような課題を担う個性的な能力を大切に育成することに努めています。



message

## 進むべき方向を見出す。

校訓である「質実剛毅、協同自治、修学錬身」を基にして、「みんなで仲良く、正直に、真面目に、精一杯努力しよう」を学園の合言葉としています。つまり、自分にしてほしいことを苦もなく他の人のためにできるといった健全な人間関係の構築、また規則やマナーを守り、自らの行動を律する規律性を育み、そして学習に、クラブ活動に、各種検定受験に精一杯努力できる生徒の育成を教育の目標としています。本校の一番の特長は、明治大学の付属ということ。学校生活全般を学業のみならず、興味や関心を抱いたことにじっくりと取り組む時間と心の余裕が生まれます。ですから、明るくのびのびとした学園生活の中で、情緒豊かな個性を発揮することができるようになります。また多くの学校行事やクラブ活動を通じて、本音で付き合える一生の友を得ることもできます。さまざまなことに挑戦しながら、“将来のなりたい自分”を目指し、自ら考え、積極的に行動し、多くのことを学んでほしいと願っています。そうすることによって、大学への進学に向けて、何を学びたいのかといった明確な目標を持って先に進むことができるようになります。本校での3年間もしくは6年間で、しっかりと将来を見据え、自分の行くべき方向を見つけてください。

学校長 大渡 正士





# 明治大学の付属校として 進路・進学におけるさまざまな連携体制

## 在籍者の明治大学への推薦率は？

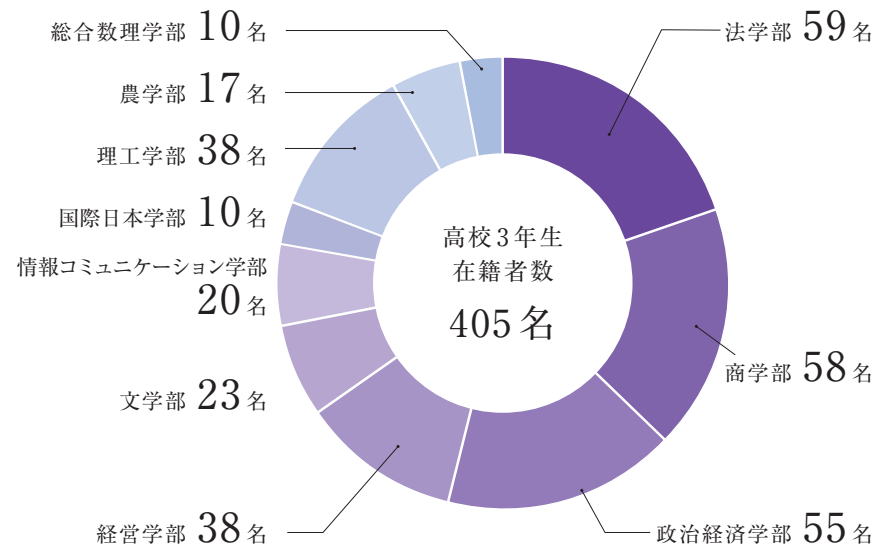
明治大学推薦については、本人の志望に基づき、高校3年間の総合成績（明治大学推薦テストの成績を含む）と併せ、人物や適性を考慮に入れて決定します。そのために、明大中野の授業ではすべての教科の学力向上に力を入れ、バランスがとれた指導を行っています。

2019年度 明治大学内部推薦者数

# 328名

2019年度 明治大学推薦率

# 81.0%



## どのような学部・学科がありますか？

学部	学科	キャンパス
法学部	法律学科	和泉・駿河台
商学部	商学科	和泉・駿河台
政治経済学部	政治学科／経済学科／地域行政学科	和泉・駿河台
文学部	文学科／史学地理学科／心理社会学科	和泉・駿河台
理工学部	電気電子生命学科／機械工学科／機械情報工学科／建築学科／応用化学科／情報科学科／数学科／物理学科	生田
農学部	農学科／農芸化学科／生命科学科／食料環境政策学科	生田
経営学部	経営学科／会計学科／公共経営学科	和泉・駿河台
情報コミュニケーション学部	情報コミュニケーション学科	和泉・駿河台
国際日本学部	国際日本学科	中野
総合数理学部	現象数理学科／先端メディアサイエンス学科／ネットワークデザイン学科	中野



駿河台キャンパス

法学部／商学部／政治経済学部  
／文学部／経営学部／情報コ  
ミュニケーション学部（各学部  
3・4年次）



和泉キャンパス

法学部／商学部／政治経済学部  
／文学部／経営学部／情報コ  
ミュニケーション学部（各学部  
1・2年次）



生田キャンパス

理工学部／農学部（1～4年次）



中野キャンパス

国際日本学部／総合数理学部  
（1～4年次）

## 明治大学を知るには？

明治大学付属校として、目的を持った大学進学をするために目指す学部を理解する明治大学特別進学講座をはじめ、実験・実習の参加・見学や施設見学が用意されています。また、大学教授による特別講座を受講することもできます。

高1対象

### 明治大学特別進学講座

目的を持った大学進学をするために、目指す学部を理解する

「自分の夢や志望は、どの学部へ行けば実現するのか…」 明治大学には10学部28学科があります。各学部の内容を理解し将来に適した学部を見つけられるよう、明治大学の各学部の先生が講師となって目標や特色を説明する特別講座です。

高3対象

### 明治大学公開授業

明治大学において、各自興味のある学部・学科の講義を聴講します。各自の最終進路決定に大きく役立っています。

高2対象

### 明治大学農学部・理工学部見学会

理系を志望する生徒を中心に、農学部・理工学部の講義を聴講し、実験・実習を見学します。また、研究室や各種施設の見学も行います。

中1～高3対象  
[希望者]

### 理科実験講座

明治大学理工学部の先生により、付属校の中学生・高校生を対象に実施される理科実験講座です。明治大学生田キャンパスで実施され、中学生・高校生にも分かりやすく解説され、各種の実験を行います。

高1～高3対象  
[希望者]

### 総合数理学部サマーセミナー

明治大学総合数理学部の先生により、夏期休暇中に行われる実験講座です。プログラミングやVR（バーチャルリアリティ）、制御などについて、実験を通して高校生にも分かりやすく、楽しく解説されます。

高1～高3対象  
[希望者]

### 法曹入門講座

明治大学法学部が主催する模擬裁判によって法曹に興味を持たせることを目標にした講座で、将来の進路選択に役立っています。

高1～高3対象  
[希望者]

### 簿記講座

簿記資格取得のため、明治大学経理研究所が企画するものです。高校在学中から簿記の資格取得を目指し、この講座をきっかけに、大学で公認会計士などの資格にチャレンジする卒業生も多くいます。

高1～高3対象  
[希望者]

### 語学基礎講座

ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語の基礎を学びます。明治大学文学部の先生を講師に招き、語学のセンスを磨きます。





# 中学校

Junior high school

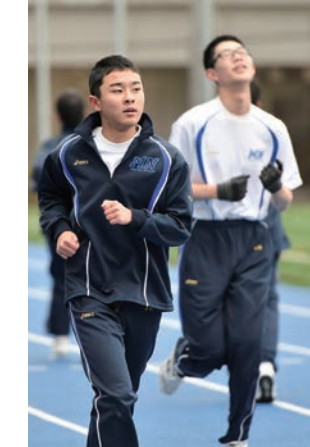


## 文武両道を可能にする学習方針と講習

授業重視の教育で基礎学力を養いながら、生徒の個の違いに応じて、教員が的確にフォローしていくことが重要となってきます。授業では、教材に付随する課題や練習問題を必ず全員が終えるようにしています。また、1年を通して放課後(一部、早朝)に行われる「平常講習」と、夏期休暇中に行われる「夏期講習」があります。生徒各自が自由に受講を選択できる講習とともに、期間を限定して教科担当者が指名した生徒に対して行う指名講習もあります。

## ■主な平常講習&夏期講習/中学

国語	読解・文法問題演習
数学	問題演習(基礎～応用レベル別)
英語	問題演習(基礎～応用レベル別)・英検対策・オンライン英会話
理科	問題演習・実験
美術	石膏像を中心とした木炭デッサン



## 中学校教育課程

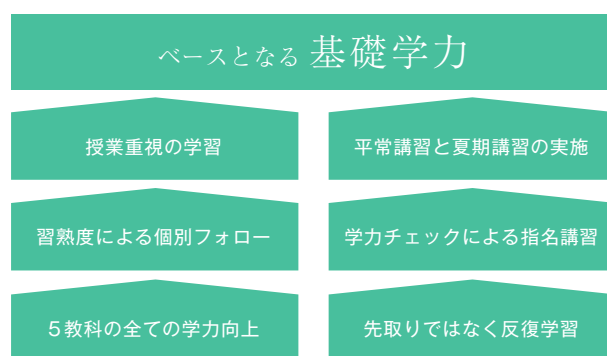
教科	区分	科目	1年次	2年次	3年次
国語	標準		140	140	105
	本校	国語①	105	105	105
		国語②	70	70	70
社会	標準		105	105	140
	本校	社会①	35	70	70
		社会②	70	35	70
数学	標準		140	105	140
	本校	数学	140		
		数学①		70	105
数学②			70	70	
理科	標準		105	140	140
	本校	理科	105		
		理科①		70	70
理科②			70	70	
音楽	標準		45	35	35
	本校	音楽	70	55	35

教科	区分	科目	1年次	2年次	3年次
美術	標準		45	35	35
	本校	美術	70	50	35
保健体育	標準		105	105	105
	本校	保健・体育	70	70	70
		水泳・武道	35	35	35
技術・家庭	標準		70	70	35
	本校	技術・家庭	70	70	35
外国語	標準		140	140	140
	本校	英語①	105	105	175
		英語②	70	70	35
英会話		35	35		
道徳	標準		35	35	35
	本校	道徳	35	35	35
特別活動	標準		35	35	35
	本校		35	35	35
総合的な学習の時間	標準		50	70	70
	本校		70	70	70
合計	標準		1015 (29)	1015 (29)	1015 (29)
	本校		1190 (34)	1190 (34)	1190 (34)

○数字は、年間授業数。(35時間=1単位)

## 明治大学附属中野中学校の学習目標は徹底した基礎学力のベースアップ。

本校の授業では、高校の先取り学習などとは行わず、むしろ、基礎をしっかりと固めることを目指します。こまめに小テストを実施し、再テストや指名講習などのフォローに細心の注意を払っています。高校入学を迎えるにあたって、3年次では特に学習のレベルアップを大きな目標として、成績が一定水準に達しない生徒に対しては補習を行うほか、学習意欲を高めるために、各種検定の受験も奨励しています。



## Student's Voice

### 充実した中学校生活

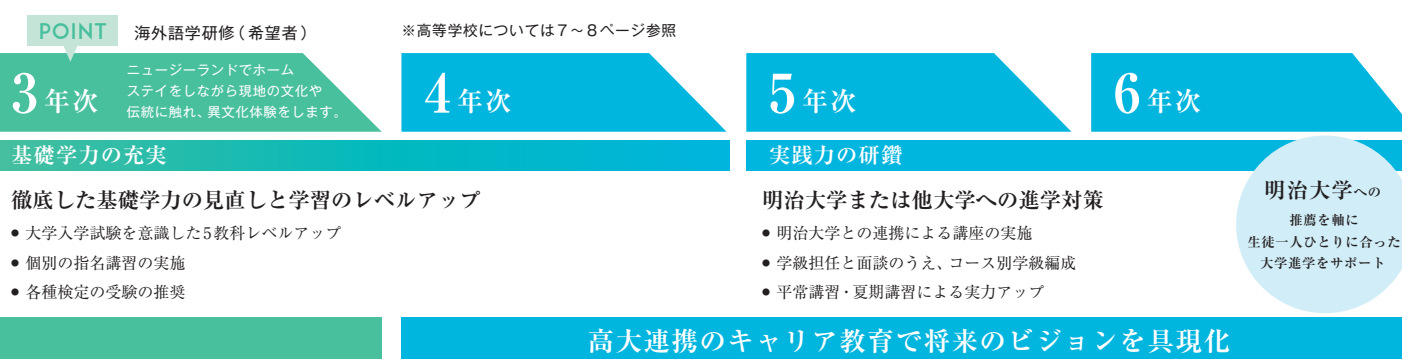
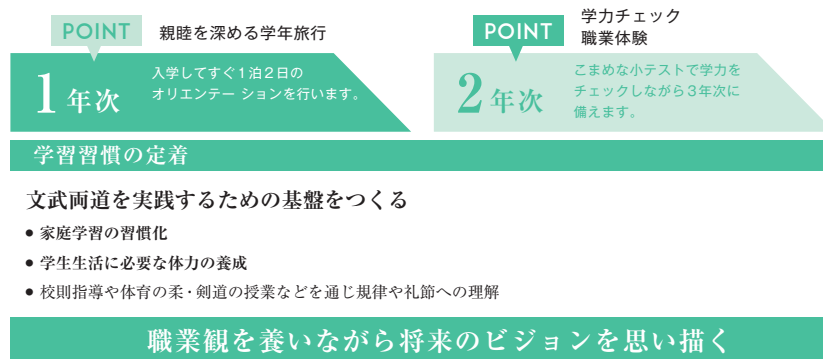
私が明大中野中学を志望した理由は、中高一貫の男子校で、部活動に6年間打ち込めること、たくさんの友達ができること、校舎が新しくきれいであることです。実際に入学してみると、想像していたよりも学校の雰囲気が明るく施設がきれいなこと、部活動の種類の多さに感動しました。私は様々な部活動の中から射撃部に入部し、毎日頑張っています。学校生活では、文化祭やその他のレクリエーションを自分たちで企画、運営でき、とてもやり甲斐があります。また、学習面では先生方が生徒を誰一人落ちこぼれさせないように手厚く指導して下さいます。明大中野には信頼できる先生が多く、安心して学校生活を送っています。これからも先生方や友達と一緒にメリハリのある充実した毎日を過ごせるよう、励んでいきたいと思っています。



矢崎 裕人

## 知・徳・体を育て、個性を伸ばす明大中野の6ヵ年一貫教育。

明大中野では、「質実剛毅・協同自治・修学錬身」の校訓のもと、「みんなで仲良く、正直に、真面目に、精一杯努力しよう」を合い言葉として、生徒一人ひとりの知・徳・体を育むべく、教育活動を行っています。勉強面を偏重することなく、部活動をはじめ学校生活全般において、生徒の個性に応じて特性を伸ばし、文武両道を実現することを目指しています。また大学での学問の完成を目指し、教育活動を3ヵ年、6ヵ年という長期スパンと、2年ごとの短期スパン双方を導入し、カリキュラムを構成しています。





# 高等学校

Senior high school



## 生徒一人ひとりと向き合いながら目的を持った進学指導をサポート

自分自身の個性に気づき、広く未来に向けて視野の拓ける高校1年次を契機として本校のキャリアサポートがスタートします。条件付きですが、明治大学推薦希望者の国公立大学併願受験が可能となる本校では、明治大学への進学のみならず、3つのサポート体制で柔軟な進路指導を行っています。

- 1 付属校として明治大学に進学するためのサポートやその特色を生かした教育の実践
- 2 個人に合わせた他大学進学への支援 国公立大学併願受験のサポート
- 3 職業観を養い、何のために進学するのか。その目的を明確にするためのサポート

これによって生徒自身が、本当に学びたい分野を見つけ、自ら学ぶ姿勢を身につけるようになり、やがてははっきりとした将来のビジョン、就業意識を養うことにつながっていくものと考えています。



## 明治大学への進学を基軸に国公立や他大学の進学にも対応

高等学校の教育課程では、それぞれの進路志望に合わせ、5教科を中心にじっくりと実力を養うことを目標としています。特別進学クラスは設けず、あくまでも日々の授業を中心に学習を進めていきます。そして、多彩な講習によって、生徒各人の必要に応じた学力の充実を図ります。そのため、学習と部活動の両立を実践することが可能です。明治大学への推薦入学については、3年間の総合成績によって決定されます。つまり、5教科に加え、芸術や体育など全教科でバランスの取れた成績が重視されるのです。

<b>POINT</b>	内部進学者と高校入学者の同時スタート 明治大学特別進学講座、ターム（短期）留学（希望者）	<b>POINT</b>	文理コース別学 海外研修（2・3	級編成 年希望者）	<b>POINT</b>	明治大学推薦と他大学の受験対策 明治大学公開授業
<b>1年次</b>	併設中学在学時に先取り学習を行っていないため、内部進学した生徒と、高校から入学した生徒とは、同じスタート地点から、学習を始めています。	<b>2年次</b>	学級担任と面談を重ねた学部・学科を	ね、文・理別学級編成を行い、目的に	<b>3年次</b>	英語・数学・国語の「演習」の時間には、大学入学共通テストや難関大学レベル対応の授業、または講習を行い、明治大学以外の大学入試にも備えることができます。
基礎学力の充実	文理の選択と専門知識	の習得	自己実現に向けた学習体制			
<b>付属高校として明治大学に進学するためのサポート</b> 学問に対するモチベーションの高い生徒を明治大学へ進学させるため、高校では語学基礎講座・簿記講座・法曹入門講座など、大学との高大連携プログラムを実施し、付属校としての特色ある		進路指導を実践しています。				
<b>個々の将来に合わせて志望大学受験をサポート</b>						

**明治大学への推薦入試による進学**

明治大学推薦希望者の  
国公立大学併願受験が**可能**

**他志望大学への進学**

## 種類豊富な講習で必要な学力をUP

平常講習・夏期講習などの多彩な講習も、基礎学力をきちんと身につけ、実力の養成につながっています。一部の「朝講習」は、部活動で放課後の講習に参加できない生徒の学習と部活動の両立に成果をあげています。

## ■ 主な平常講習 & 夏期講習 / 高校

国語	[現代文・古典]問題演習
数学	問題演習
英語	問題演習・4技能演習・英文多読・英検・TOEIC対策・オンライン英会話
地理・歴史	[地理・倫理]問題演習
理科	[物理・化学]問題演習・実験
美術	石膏像を中心とした木炭デッサン
体育	柔道・剣道技術演習（段位取得）
その他	簿記問題演習（2級対策）



## 高校学校教育課程

教科	科目	標準 単位	1年次 履修単位		2年次履修単位		3年次履修単位	
			文系	理系	文系	理系	文系	理系
国語	国語総合	④	4					
	現代文B	4		2	2	2	2	
	古典Ⅰ			2	2			
	古典Ⅱ							
	国語演習						3	
地理	世界史A	②	2	2				
	地理A	②	2		2		2	
歴史	世界史B	4				4		
	日本史A	2		2				
公民	現代社会	②	2				2	
	倫理	2		2				
数学	数学Ⅰ	③	4					
	数学A	2	2					
	数学Ⅱ	4		4	4			
	数学B	2		2	2			
	数学Ⅲ	5						6
理科	物理基礎	②	2		2	1	3	
	化学基礎	②	2					

[必須科目] ■ の科目。○印は文部科学省による必修科目の標準単位。[選択科目] ( ) 内は教科内選択必修科目。 \*1~3「コミュニケ」とは「コミュニケーション」の略

教科	科目	標準 単位	1年次 履修単位		2年次履修単位		3年次履修単位	
			文系	理系	文系	理系	文系	理系
理科	生物基礎	②			2	2		
	物理Ⅰ					3		
	物理Ⅱ						2	
	化学Ⅰ					3		
	化学Ⅱ							2
	生物	4						4
保健	保健	②	1	1	1			
	体育	⑦~⑧	3	3	3	3	3	
芸術	音楽Ⅰ	②			(2)			
	美術Ⅰ	②			(2)			
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ*1	③	4					
	英語表現Ⅰ	2	2					
	コミュニケーション英語Ⅱ*2	4		4	4			
	英語表現Ⅱ	4		2	2	2	2	
	コミュニケーション英語Ⅲ*3	4					4	4
家庭	家庭基礎	②	2					
情報	社会と情報	②					2	2
総合的な探究の時間		③~⑥	1	1	1	1	1	
ホームルーム			1	1	1	1	1	
設定単位			34	34	34	34	34	

## Student's Voice

### 付属校ならではの明大中野

今、明大中野高校の学校生活を振り返り、大学付属校として育てていただいていることが如何に充実しているかを実感しています。その中で二つ挙げます。一つ目は、付属校だからと言って学校生活をだらだらと過ごすのではなく、しっかりと勉強ができることです。授業でわからないことがあれば、授業後や放課後にわかりやすく熱心に教えていただくこともできます。二つ目は、文武両道が実践できることです。私は音楽部に所属していますが、楽しいときも苦しいときも、先輩・後輩の垣根を越えて部活動の仲間と時間を共有しながら日々頑張ってきました。その成果として、大舞台での演奏を実現することができました。校舎も新しくきれいで、充実した環境のなかで勉強にも部活動にも打ち込むことができます。このように整った環境で学校生活が送れることを誇りに思います。



潮田 駿



# 教科指導方針

## 教科主任から担当教科における取り組みを紹介

### 英語

英語を通じて世界を知る

国際的な視野と幅広い知識を習得し、世界で活躍できる生徒の育成を目指す

本校では、大学入学後やグローバル社会に出た後にリーダーシップを発揮できる人材を育成したいと考えています。具体的には、それぞれの専門領域に関する英語で書かれた論文や書物を読んだり、ゼミなどで自分の意見や研究内容を発表したり、留学生と対話やディベートを行ったり、また自らも海外に留学するといった、さまざまな場面で英語を使うことを想定しています。そこでまず、中学3年間では、英文法と語彙力を軸に英語の基礎力を身につけます。文法テスト・単語テストや平常・指名講習などにより、生徒一人ひとりが目標に到達するまで粘り強く指導します。実用英語技能検定やTOEIC、GTECな

どの外部テストにも積極的に挑戦します。高校では、リーディング・ライティング・リスニング・スピーキングの4技能をバランスよく伸ばし、より実践的な英語力を身につけます。例えば英作文添削指導や、コンピューターやタブレットを使用したオンライン英会話を導入しています。また実用英語技能検定、GTEC、TOEICなどの外部試験を受験する中で、自分のレベルをできるだけ客観的に認識できるようにしています。本校におけるこれらのきめ細かな英語教育を通じて、コミュニケーションツールとしての英語習得だけでなく、異文化理解を深め、グローバルな視点で物事を考える能力を養ってほしいと考えています。



### 音楽

豊かな感性を養い、幅広い視野を培う

音楽を通じて、より豊かな感性を養うとともに、世界中の人々の文化・伝統や心の動きを学び、感じ取ります。中学では主に音楽の基礎を学習し、高校ではさらに音に感応できるよう、キーボードを使った授業を行って、クラシックからポピュラーミュージックまでさまざまなジャンルの音楽の演奏や鑑賞を通して、音楽への興味を引き出しています。また、中学2年では、数多くのDVD鑑賞なども行っています。



### 美術

課題に対して、創造的に対処できる人物を育成する

美術は、豊かな心を持ち、想像力があり、意欲的に活動できる人材の育成を目指す教科です。美術教育を通じて、未来のあらゆる課題や問題に対して、創造的に対処し、主体的に行動できる人物に成長することを目指しています。その結果、授業において制作された作品は、中・高ともに、完成度の高い秀作が多くあります。また、美術系や建築系進学希望者に対して、基礎から進展できるよう、美術デッサン講習の個別指導を行っています。



### 国語

明確な意見を、分かりやすく相手に伝える力を養う

国語学習の目的は「読解力」と「表現力」の養成です。これらの力は情報を正しく理解し、自分の意思で行動するためにも、自分の意思を伝えたい相手に分かりやすく伝えるためにも必要な能力です。「読解」については、教科書を中心に、「表現」については、スピーチやディベートなどの授業を通じて「読む力・聞く力・書く力・話す力」をバランスよく伸ばします。語彙力の養成にも重点を置き、定期的に確認テストなどを実施しています。



### 数学

柔軟で論理的な思考力を身につける

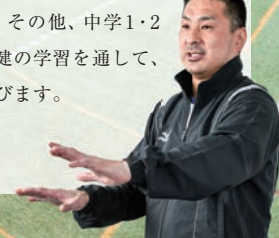
数学は、論理的に考える力を養い、順序立てて明確に物事を伝える力をつけられる教科です。授業に加え、基礎から応用まで含まれた問題プリントなどの課題を通じ、家庭学習の指針としています。高校2年で文理に分かれた後、理系では応用力を養うことに重点を置き、高校3年の演習の時間ではセンター試験や入試レベルの問題演習を行っています。指名講習や長期休暇中の特別課題、自主参加可能な講習によるフォローアップも行っています。



### 保健体育

体力を養い、集団生活の基礎と礼法を身につける

本校の特色であるきめ細かい生活指導を、授業において特に実感できるのが保健体育です。陸上や球技はもとより、武道にも力を入れています。高校1年で柔道か剣道を選択し、2年間継続して学び、高校2年の年度末には技量に長じた者を対象に昇段審査も行っています。その他、中学1・2年では水泳の授業もあります。そして保健の学習を通して、健康と体力の保持・増進の方法などを学びます。



### 情報

「情報」について考察し、適切な表現法を身につける

本校の情報の授業は、座学と実習に分けて実施しています。座学では、主に情報のモラルやリテラシー、コンピュータの仕組みを学習し、実習では、基本的な情報機器の操作方法から、プレゼンテーションやプログラミングなどを学習します。情報を適切に収集し表現することは、現代社会において最も重要な能力の一つです。情報の授業を通して、そうした力を養うとともに、問題解決の基礎となる能力を培っていきます。



### 社会

基礎的な事柄の理解を深め、主体的に考える習慣をつける

社会は、実生活における問題解決能力の養成につながる教科です。そのために必要な基礎的知識を、用語・地名・人名の単なる暗記にとどまらず、しっかり理解できるように学びます。授業では、地図や資料(史料)を読み取る能力の育成を図ります。また、積極的に時事問題を扱い、現代社会について主体的に考える習慣を身につけます。大学で社会科学系学部への進学を希望する生徒には、ニュース時事能力検定への挑戦を勧めています。



### 理科

問題解決能力を養い、科学的な思考を育てる

理科を学ぶ意味は、さまざまな現象を科学的にとらえ、自然科学への理解を深める点にあります。本校では中学で実験を多く取り入れ、基礎力と自ら学ぶ姿勢を養成しています。実験・観察を通じて問題解決能力を養成することは、将来、科学的思考に基づいた判断や行動につながります。また、高校では、より発展的な事柄も取り扱い、幅広く学習します。家庭学習は復習に重点を置き、必要に応じて課題も出しています。



### 技術

創意工夫のための発想力と技術的な視点を身につける

技術の授業を通じて、身近な技術を体験的に学ぶことは、工夫して想像することの大切さを感じ、技術的な「ものの見方」を身につけることに役立ちます。中学1年から3年までの3年間で、「材料と加工の技術」「エネルギー変換の技術」「生物育成の技術」「情報の技術」について学習します。それぞれ実習を通して学習するカリキュラムによって、ものづくりへの興味を促し、ものを大切にする心を育みます。



### 家庭

生活全般について学び、人間の英知を実感する

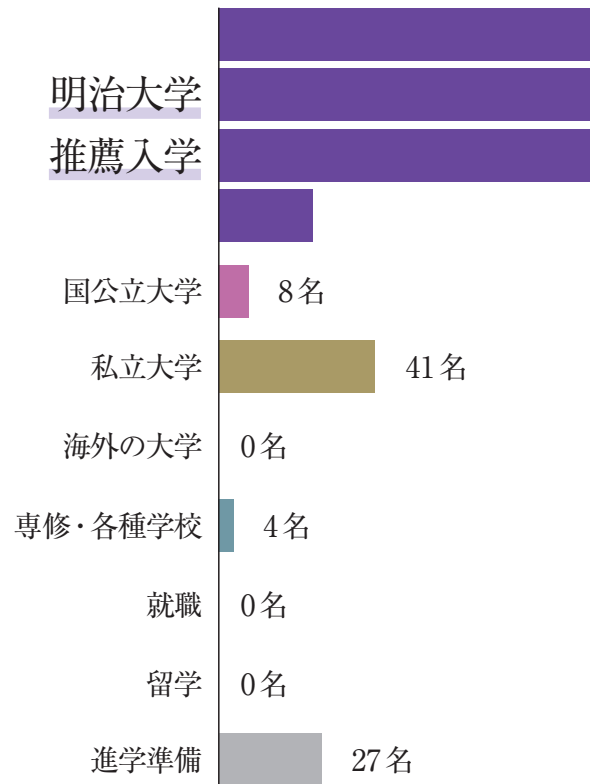
人間が長い時を経て培ってきた英知を実感してもらうことを目標に、授業を実施しています。衣食住については、特に食生活分野において調理科学に重点を置いています。栄養学的な特性を理解し、具体的な調理の例を結びつけた形で学習を深める授業を行っています。





# 高等学校卒業後の進路状況

## 2019年度高校3年生〈在籍者数405名〉の進路決定状況



325名

※ 明治大学内部推薦者の328名中、3名は国公立併願合格により国公立大学へ進学

内部推薦率  
**81.0%**

### 2019年度 明治大学内部推薦者〈328名〉

学部		2019年度	2018年度	2017年度	
文系	法学部	59	62	66	
	商学部	58	58	58	
	政治経済学部	55	55	55	
	経営学部	38	38	38	
	文学部	23	21	22	
	情報コミュニケーション学部	20	20	20	
	国際日本学部	10	10	10	
	理系	理工学部	38	40	37
		農学部	17	17	16
		総合数理学部	10	10	10
内部推薦者数合計		328	331	332	
内部推薦率		81.0%	81.3%	82.4%	
高校3年在籍者数		405	407	403	

## 国公立・私立大学合格実績

( )内は現役合格

		2019年度	2018年度	2017年度
国公立大学	東北大学	1(1)		
	筑波大学	2(2)	1(1)	
	茨城大学	1(1)		
	東京大学	2(1)	1	1(1)
	一橋大学	2(2)	1	1(1)
	東京工業大学		1(1)	
	東京外語大学		1(1)	1(1)
	東京農工大学		1(1)	
	電気通信大学			2(2)
	東京学芸大学	1(1)	1	
	千葉大学			1(1)
	横浜国立大学		1(1)	
	京都大学			1
	神戸大学		1(1)	
合計		9(8)	9(6)	7(6)

		2019年度	2018年度	2017年度
私立大学	明治大学	10(8)	9(6)	5(3)
	青山学院大学	4(4)	1(1)	5(5)
	麻布大学		1	
	学習院大学	1	1(1)	1(1)
	北里大学		1	2(2)
	慶應義塾大学	14(11)	10(9)	10(6)
	国際基督教大学	1(1)		2(1)
	上智大学	9(6)	9(7)	4(1)
	中央大学	4(3)	4(3)	4(1)
	東京慈恵会医科大学			1
	東京薬科大学		1	
	東京理科大学	11(11)	11(8)	15(13)
	日本医科大学	1(1)		
	埼玉医科大学	1(1)		1
	法政大学	3(3)	2(1)	5(2)
	立教大学	1(1)	5(3)	2(1)
	早稲田大学	10(6)	8(7)	13(7)
	関関同立	2	1	6
	その他の私立大学	79(45)	48(33)	57(25)
合計	150(101)	112(79)	133(68)	
全大学合計	159(109)	121(85)	114(74)	

※医学部2(2)

## 指定校推薦制度による主な進学先

2019年度

文系	青山学院大学	総合文化政策学部	1名
	東京理科大学	経営学部	1名
理系	慶應義塾大学	理工学部	3名
	東京理科大学	理学部、理工学部	3名
全大学合計		他5名	計13名

※ 2019年度の本校への指定校推薦者数は、60大学以上・約300名でした。

## OB Message

### 自分だけの軸づくり

私は中学・高校の6年間を音楽部に所属し、音楽に関しては初心者でしたが、日々練習することやオーケストラの中で演奏することが徐々に楽しくなってきました。そのようななかで、演奏会の本番を迎えるたび、私が感じるようになった疑問があります。それは「演奏会の成功とは何か」という疑問です。当時はコンクールに出場する機会は少なく、演奏会に明確な「勝ち負け」はないと考えていました。しかし、演奏会の後には確かに達成感はある。この矛盾について考え悩んだ末、私は「これができたら成功」という自分だけの軸を設定しました。すると、それまでの達成感とは異なる達成感を演奏会後に得られるようになり、次に向けた改善点も明確に分かるようになりました。この過程で私が学んだこと

佐々木 敦章 2014年度卒業  
株式会社ドリーム・アーツ

は、「自分の軸を持つことの大切さ」です。私は、中学・高校の6年間は「大人になるための準備期間」だと考えています。その期間に「何をし、何を感じ、そして何を考えるか」は、その後の人生に様々な影響を与えたいと思います。明大中野高校を卒業した私は、明治大学理工学部建築学科に入学し、現在はIT企業で働いています。就職活動では、建築を含め幅広い業界を視野に入れていました。IT業界に決めた理由も、「今の自分が本当にしたいことをする」という当時の「自分の軸」に従ったからです。6年間を通じて、明大中野の掲げる「文武両道」は、勉学に励みながら部活動を続けていける環境とそれを支える周囲の人々によって創られている大切な精神だと感じています。



### 学ぶことの楽しさ

明大中野高校の日々で、私は「学ぶことの楽しさ」を知りました。大学受験といった進学のための勉強にとらわれない付属高校の強みを生かした教育は、明大中野の素晴らしい点であると思います。当時、国語「現代文」の担当であった先生は、長期休みになると課題図書を出し感想文を書かせるという、高校ではあまりみられない宿題を出していました。その課題図書の内容が当時の私にはとても難しく理解できなかったこと、そしてその先生の解説が興味深かったことを覚えています。この宿題をきっかけに「現代文」の面白さを知り、いつの間にか普段の授業も楽しみにしている自分がいました。明大中野は魅力的な先生が多い学校で、

大野 優一 2014年度卒業  
公認会計士補

ただ点数を取るためだけではない勉強を先生方から学びました。明治大学に進学し、2年生のときに公認会計士試験の受験を決意して幸いにも合格しましたが、受験を決意したきっかけは高校時代の経験が大きく影響したと思っています。「学ぶことの楽しさ」を知らなければ、大学で自ら新しいことを勉強しようとは思いませんでしたし、公認会計士試験を最後まで走り切ることもできませんでした。大学に入ると、自ら学ぶことをやめてしまう人は少なくありません。その中で、明大中野の卒業生は自ら行動し、未知のことにチャレンジしていく学生が多いように感じます。明大中野は「学びの楽しさ」を教えてくれる学校であると思います。





# 進路指導



明大中野では、中学・高校の期間に自学自習の習慣を身につけるべく勉強に取り組ませるとともに、その基本ともいべき精神と身体の育成にも力を入れています。生徒たちのほとんどは卒業後、大学に進学します。大学において高い意欲を持ち、学問に打ち込むためには、高校を卒業するまでに自分の個性を見つめ、学びたい分野を見つけることが必要です。つまり、大学入学後に学ぶためには、高校時代のキャリア教育が非常に重要なのです。自らの志望を決め、明確な目標を定めることこそ、高校時代になすべきことなのです。その目標に向かって、必要な基礎学習を行い、専門知識の基本的な部分を身につけること。これこそが、高校時代に修めるべき勉強だと、私たちは考えています。また、志望や目標が定まっても、自ら学ぶ姿勢が身につけていなければ、学びを究めることはできません。

ん。自学自習を習慣づけるためには、10代の早い時期に当たり前の習慣として身につけることが大切です。そして、得た知識を的確に活用し、社会に貢献するためには、理解力・表現力・思考力・創造力そして道徳心や倫理観など、情操面での成長も必要不可欠です。中学・高校時代の多感な時期に、学習に偏ることなく、情操教育を行うことが、将来の成長につながるものと信じています。本校の明治大学推薦入学率は約80%であり、大学との連携も非常に密接であるため、卒業生たちの活躍が自然に耳に入ってきます。大学から、「明大中野の卒業生は自らの就職活動の準備がよくできている。やりたいことができる会社をきちんと選べる学生である」と評価されていることは、私たちのキャリア教育に対する成果といえるでしょう。



# サポート体制

「大学で何を学び、自分を生かし、社会でどう働くか」  
将来を見据えた、確かなキャリアサポートが充実。

明大中野では、高校の3年間で、大学で学びたいことや、将来やりたい仕事を見つけることが大切だと考えています。高校時代のキャリア教育を重視し、明治大学との連携体制を生かしながら、多様な進路指導を行っています。また、その土台づくりとして、中学校時代には精神面での成長を促しています。

## 明治大学やNPOと連携したキャリアサポート

明治大学の各学部による  
**〈 特別進学講座 〉**

どの学部・学科へ進めば、どのような分野が学べるのか。10代の生徒たちの疑問を解消するために、明治大学の各学部による「特別進学講座」を行っています。10学部28学科の中から目標に合致する学科はどこか、大学の先生から直接伺った話によって選択できます。

目標に合致した学科へ  
進学するための  
学びのモチベーションUP!

キャリア教育支援NPOとの連携による  
**〈 進路セミナー 〉**

将来の明確な職業観を養うため、キャリア教育支援NPO「16歳の仕事塾」と連携し、「進路セミナー」を実施しています。さまざまな職業の社会人をお招きして、実際の業務内容や適性など生徒が興味のある分野を選んで聴講できます。

自分自身の将来像を  
考える上で具体的な形が  
見えてきます。

将来を自分で考えられる生徒たちに育つために、サポートを進めていきます。



# 学校行事

校外学習、桜山祭(文化祭・体育祭)のほか、明治大学と連携した進路・進学関連行事が充実しています。

明大中野では、総合的な学習にも力を入れており、その一環として、数多くの学校行事を設けています。生徒の情操面での成長を促す絶好の機会として、教員も指導に力を入れています。中学入学直後に実施する1泊2日の学年旅行(オリエンテーション)に始まり、中1・2、高1の移動教室(林間学校)、中3・高2の修学旅行と、校外学習の時間を多く設けています。また、中高合わせて2000名近い全生徒が参加する文化祭・体育祭は、生徒主体で取り組む自発的・積極的な意欲が、明大中野の生徒としての自覚や誇りを生みます。将来においては、自信や自分自身の揺るぎない軸として、それぞれの人生を支えることとなるでしょう。



- 入学式
- 中学・高校生徒会長選挙(中1~高3)
- 学年旅行[山梨・静岡](中1)
- 校外学習[東京近郊](中3)
- 明治大学推薦テスト(高3)

4 April

- 進学講演会(高3)
- 六大学野球応援[神宮球場](高1)
- 体力テスト[私学事業団総合運動場](中1~高2)

5 May

- 明治大学公開授業  
[明治大学各キャンパス](高3)

6 June

- 高校推薦テスト(中3)
- 進路セミナー(高2)
- 移動教室[長野/2泊3日](中1、[長野/3泊4日](中2、高1)

7・8 July & August

- 海外研修[アメリカ/14日間](高2・3/希望者)
- 東北被災地研修[2泊3日](中3・高1/希望者)

- 桜山祭 文化の部(中1~高3/中高合同)
- 桜山祭 体育の部[私学事業団総合運動場](中1~高3/中高別)

9 September

- 修学旅行  
[奈良・京都/4泊5日](中3)  
[沖縄/4泊5日](高2)
- 教科見学会(中1・中2・高1)
- 明治大学推薦テスト(高3)

10 October

- 明治大学特別進学講座  
[明治大学駿河台キャンパス](高1)
- 職業体験(中2) ● 進学講演会(高1)
- 明治大学農学部・理工学部見学会  
[明治大学生田キャンパス](高2)

11 November

- 進路セミナー(高1)
- スキー・スノーボード講習  
[北志賀/3泊4日](中1~高3/希望者)

12 December

- 明治大学推薦テスト(高2)
- 明治大学推薦入学試験(高3)
- 中学・高校生徒総会
- ターム(短期)留学[カナダ/1~3月](高1/希望者)

1 January

- 教科見学会(中2)
- 体験型英語学習(高1)
- 卒業生ガイダンス(高3)

2 February

- 卒業式
- 海外語学研修  
[ニュージーランド/10泊11日](中3/希望者)

3 March



**ターム(短期)留学(希望者・最大12名)** ※2020年度より実施  
 高校1年の3学期、1月~3月の約3か月間(1ターム)、カナダ・オンタリオ州のトロント東部(ダーラム地区)または、オタワ南東部(セント・ローレンス地区)でホームステイをしながら現地の公立学校へ通学します。希望者対象ですが、校内選考を行って留学生を選抜します。

**生徒会活動**

生徒会各委員会や学校行事に向けて組織される実行委員会により、生徒会各行事が運営され、「協同自治」の精神を育てています。それぞれの行事が生徒主体で企画運営され、毎年生徒からはさまざまな意見やアイデアが自主的・自発的に提出されています。教員はできる限りそれらを実現できるよう、サポートしています。こうした生徒会活動は、学校生活をより充実したものとしており、明大中野の生徒である誇りを育み、将来の自信にもつながっています。

**生徒会中央委員会**  
 中学・高校ともに、全校生徒の投票によって会長が選出され、副会長、会計などの本部役員と各クラスから2名の中央委員によって運営されます。

**文化祭実行委員会 体育祭実行委員会**  
 ●文化祭の企画運営 ●体育祭の企画運営

**美化委員会**  
 ●学校周辺の校外美化活動

**福祉委員会**  
 ●募金活動 ●清掃ボランティア ●文化祭福祉バザー

**海外語学研修・海外研修(希望者)**

**中学 ニュージーランド**  
 海外語学研修  
 ホームステイをする家庭の生徒と一緒に登校し、実際に現地学校の授業を体験します。異文化に触れることによって、物事を広い視野で捉える目を養います。

**高校 アメリカ**  
 海外研修  
 ホームステイを通じた異文化体験だけでなく、国連本部やグラウンドゼロ、ハーバード大学などを見学します。グローバル社会のダイナミズムを体感し、キャリアデザインの一助とします。



# クラブ活動

## 運動部

技術の向上を目指す、精一杯の努力が実を結ぶ

厳しい練習で強靱な身体と精神を育み、文武両道を目指す運動部。

競技を愛し、技術向上を目指して研鑽を積んだ結果、各方面において好成績を残しています。

そして、共通の目標を目指して生まれる友情や連帯感、一生の宝となります。



山岳部

山の縦走とスポーツクライミングなどが主な活動です。基礎からしっかりと山岳の知識と技術を身につけることができます。関東大会・全国大会を目指して励んでいます。



射撃部

校内に専用の射撃場があります。ビームライフル競技を中心に、エアライフル競技とチームピストル競技も行っています。関東大会・全国大会などで優秀な成績を取るとともに、日本代表として国際大会に派遣された選手も輩出しています。



相撲部

本校相撲部は、横綱若乃花関・貴乃花関を始め、数多くの角界力士を輩出しています。近年は、決して部員数が多いわけではありませんが、出稽古を積極的に行い、競技力の向上に努めています。



卓球部

中学生・高校生の部員と一緒に活動し、技術の向上に努めています。また、毎年夏に実施する合宿を通じ、技術・体力・協調性を高めます。



野球部

中学野球部（軟式）は、都大会優勝通算13回を誇る伝統ある部として全国大会を目標に、高校野球部（硬式）は、甲子園出場を目標に精神力の鍛錬と技術向上に励んでいます。



ラグビー部

中学は東日本大会、高校は全国大会「花園」出場を目標に、主に明大八幡山グラウンドで練習しています。初心者の方の入部を待っています！



アーチェリー部

中学生と高校生と一緒に仲良く活動しています。校内に射場がないため、校外の施設を利用して実射練習しています。練習を通して、技術の向上と集中力を養います。



剣道部

中学・高校一緒に、本校剣道場で活動しています。経験者、初心者各々が、昇段など、各自で定めた目標に向かって熱心に稽古に励み、文武両道を目指しています。



ゴルフ部

ゴルフはマナーを重んじる紳士のスポーツです。過去に輝かしい戦績を残していますが、クラブに入って初めてゴルフをやる人も多くいます。中・高一一緒に活動しています。



サッカー部

技術向上のため、他のクラブに負けないチームワークと明るさで、互いに切磋琢磨しています。なお、中学生と高校生は別々に練習を行っています。



柔道部

礼儀を重んじ、強靱な身体と精神力を高める日々の稽古により、社会に貢献できる人間育成を目指します。近年では全日本ジュニア(U20)選手権大会、全日本カデ(U16)選手権大会、同国際大会などでも優秀な成績を取っています。



水泳部(水球)

水球の全国大会優勝を目指して、日々努力を重ねています。中・高合わせて約60名の部員が一つのプールと一緒に練習を行っています。(競泳の活動はありません。)



スキー部

アルペンとクロスカントリーの競技種目があり、日々の練習の成果により全国・関東大会の出場を果たしています。全日本スキー連盟公認資格の取得も目指しています。



スケート部(アイスホッケー)

アイスホッケーは世界四大競技で「氷上の格闘技」とも称され、スピード・パワーが魅力的なスポーツです。高校から始める部員が多い中、全国大会での勝利を目指し、活動しています。



庭球部

中学生・高校生対象の軟式テニスと、高校生のみ対象の硬式テニスがあります。校内で行う基礎練習のほか、校外テニスコートでの応用練習や試合を行っています。



バスケットボール部

都大会上位入賞を目指し、日々練習に励んでいます。走るバスケットをモットーに、チーム一丸となって取り組んでいます。



バドミントン部

本クラブは、中高合同、6学年で活動しています。非常にきついスポーツですが、関東大会への出場を目指し、チームワークを重視して全力で練習しています。



バレーボール部

文武両道を第一に置き、限られた時間で集中した練習に打ち込んでいます。部員がお互いに日々切磋琢磨することで、技術面・精神面の鍛錬を行っています。



陸上部

明大八幡山グラウンドおよび校内を中心に、中学・高校一緒に活動しています。関東大会・全国大会を目指しながら、社会で活躍する人間育成を行っています。





# クラブ活動

## 文化部

真面目に取り組み、協力し合い、発揮される個性

興味のある分野をとことん追究し、将来につながる知識を深める文化部。

各分野に精通している教員が指導にあたり、文化祭での発表や、部員揃っての活動を通じて、観察力、創造性、表現力を養うとともに、協調性やコミュニケーション力を高めます。



### 英語部

英語が得意でなくても心配ありません。主な活動内容は、英語検定・TOEICの問題を解いたり、定期評価の勉強を一緒に行うことです。



### 演劇部

中学・高校生と一緒に活動しています。発声・台本読み・立ち稽古など、全員のチームワークで文化祭での発表を目指しています



### 音楽部

弦楽・吹奏楽・オーケストラと、さまざまな形態での演奏を行っています。プロの演奏家をコーチに招き、楽器ごとにしっかりと技術の身に付けます。



### 棋道部

初心者には、将棋・囲碁のルールから始めて、実践に必要なさまざまな手筋に至るまで、親切に指導しながら、お互いの実力の研鑽に励みます。



### コンピュータ部

中学・高校と一緒に活動しています。プログラミングを学び、ゲーム作成、コンテストへの参加などを行っています。また、プロジェクトマップなど新しいことにもチャレンジしています。



### 史学部

毎年、テーマを決めて国内外の歴史について研究・発表を行います。夏合宿では文化祭のテーマに関係する土地を訪れ、歴史を五感を通して味わい、研究を深めます。



### 写真映画部

定期的に撮影会や批評会を行いながら、写真を1枚のパネル(作品)に仕上げます。東京都のコンテストに応募し、毎回数多くの賞を獲得しています。



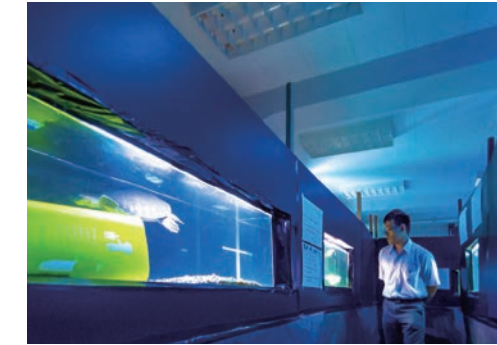
### 新聞部

年4回の学校新聞の作成を行い、そのための取材や原稿作成が主な活動です。中学・高校と一緒に楽しく活動しています。



### 数学部

学校の数学の勉強とは異なり、パソコン演習や江戸時代の算額調査などを行い、数学に興味を持っている生徒たちが集まっています。



### 生物部

通常は魚の飼育を行っているほか、夏休み前からは、本格的に文化祭の準備に入ります。例年、文化祭では、PTAからの各賞を受賞しています。



### 地学部

平日の一般活動は、天文や化石・鉱物の知識習得を行っています。長期休暇は合宿を行い、地形や地質の観察・化石採集・天体観測などを行います。



### 地理部

毎年、調査する地域を決定し、文化祭で展示する資料やジオラマの作成を行います。合宿では実際に現地へ行き、文化祭では、現地での体験などを活かした展示を行います。文化祭後は中学生のみで首都圏の路線を調査し、部誌を作成する活動を行っています。



### 美術部

油絵の制作を中心に、スケッチ、合宿、文化祭・体育祭の装飾・展示、コンクールへの出品、中野サンモール「空中ギャラリー作品」への参加など、活動は多彩です。



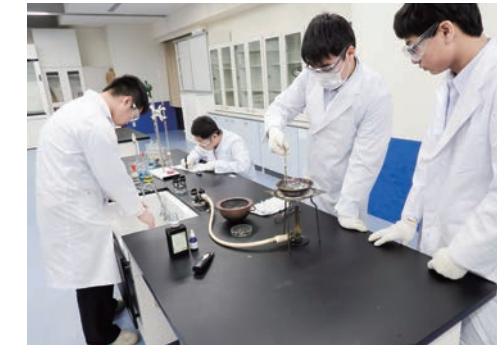
### 芸学部

文章を書くだけでなく一人でもできるかもしれません。互いに刺激を与えることで個人の考えを深める活動を行っています。部誌もありますので、ぜひご覧ください。



### 放送部

放送コンテスト全国大会出場を目指して活動しています。映像やCGに興味のある生徒が集まっています。高校から入学した生徒が活動しやすい部活動で、通常の活動は週に1回です。



### 理化部

中学生と高校生が合同で、物理・化学の実験をしています。文化祭では部員ごとにテーマを決めて展示と発表を行っています。また、理科学研究発表会の応募や見学もしています。

## 2019年度 生徒会クラブ 年間表彰一覧

中学	
<b>棋道部</b>	<b>スケート部(アイスホッケー)</b>
文部科学大臣杯小・中学校将棋団体戦東京都大会 .....優勝	全国大会(東京都選抜チームの一員として).....第2位
<b>写真映画部</b>	<b>スキー部</b>
東京私立中等高等学校生徒写真・美術展(写真の部) .....会長賞・朝日新聞社賞受賞	全国大会.....個人(クロスカントリー)出場
<b>剣道部</b>	<b>相撲部</b>
全国大会.....個人出場	東京都学年別大会.....個人(2年生の部)第3位
東京都春季大会.....団体ベスト8	<b>野球部</b>
東京都夏季大会.....団体ベスト8 個人第2位	関東大会.....出場
<b>射撃部</b> ※BR・ビームライフル	東京都春季大会・秋季大会.....ベスト8
全日本ジュニア大会.....BR個人優勝	東京都夏季大会.....準優勝
全関東大会.....BR個人第5位	<b>サッカー部</b>
<b>柔道部</b>	東京都新人大会.....ベスト16
全国大会.....個人(81kg級)ベスト16	<b>ラグビー部</b>
関東大会.....個人(81kg級)第2位	東日本大会.....出場
東京都総合体育大会.....団体第5位 個人(81kg級)優勝	<b>陸上部</b>
東京都学年別体重別大会.....個人(3年超重量の部)優勝	全日本通信陸上競技東京都大会.....男子共通400m 第3位
<b>水泳部(水球)</b>	東京都総合体育大会.....男子共通400m 第2位
全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季大会 .....出場	東京都支部対抗選手権大会.....男子共通400m 第2位

高校		
<b>棋道部</b>	<b>柔道部</b>	<b>相撲部</b>
全国選手権大会.....個人出場	関東大会.....団体出場	全国選抜十和田大会.....団体出場 個人出場
全国選手権大会東京予選.....個人優勝	東京都学校対抗大会.....団体第3位	国民体育大会(東京都チームの一員として).....団体出場 個人第5位
<b>写真映画部</b>	東京都総合体育大会.....団体第5位	関東選抜大会.....個人第5位
東京私立中等高等学校生徒写真・美術展(写真の部) .....特選・朝日新聞社賞受賞	東京都新人大会.....団体第5位 個人(無差別級)第5位	東京都春季大会.....個人(95kg級)第2位
写真甲子園2019.....東京プロダクション賞 本戦敢闘賞受賞	個人(66kg級)第5位 個人(60kg級)第3位	東京都夏季大会.....団体第2位 個人第3位
<b>剣道部</b>	<b>水泳部(水球)</b>	<b>卓球部</b>
全国大会(インターハイ).....団体出場 個人第3位	アジアエージグループ選手権大会	関東大会.....団体出場
関東大会.....団体ベスト8	(日本代表チームの一員として).....優勝	東京都春季大会.....ダブルス第3位
東京都春季大会・夏季大会.....団体優勝 個人優勝	全国大会(インターハイ).....ベスト8	東京都夏季大会.....団体ベスト8
東京都秋季大会.....団体優勝	国民体育大会(東京都チームの主として).....ベスト8	<b>バドミントン部</b>
<b>ゴルフ部</b>	関東大会.....第2位	関東大会.....団体出場
個人出場	<b>スケート部(アイスホッケー)</b>	東京都選手権大会.....団体第3位
日本ジュニア選手権.....出場	全国選抜大会.....団体優勝	西東京冬季大会.....団体優勝
国民体育大会(東京都チームの一員として).....団体ベスト8	全国大会(インターハイ).....出場	<b>ラグビー部</b>
東京都春季大会.....団体第2位 個人優勝	国民体育大会(東京都チームの一員として).....第3位	関東大会.....(Gブロック)優勝
射撃部 ※BR・ビームライフル ※AR・エアライフル	東京都新人大会.....第2位	東京都大会.....(第二地区)第3位
全国大会(インターハイ).....第2位	東京都選手権大会.....第2位	<b>陸上部</b>
BR団体出場 BR個人出場 AR団体第7位 AR個人出場	スノーボード	南関東選手権大会.....800m 出場
国民体育大会.....AR個人出場	全国大会(インターハイ).....個人(クロスカントリー)出場	東京都選手権大会.....800m 第4位
関東大会.....BR個人出場 AR個人第2位		東京都新人大会.....200m 第8位 4x400mリレー 第7位
		東京都選抜大会.....200m 第5位



# 学校施設

2018年3月  
新校舎完成!

① 中学棟  
一般教室 音楽室 技術室 コンピュータ教室

② 高校棟  
桜山ホール 中央階段 一般教室  
コンピュータ教室 化学実験室

## 文武両道を実現する充実の施設と恵まれた環境

本校はJR中央・総武線、都営地下鉄大江戸線東中野駅から徒歩5分、東京メトロ有楽町線から徒歩10分の通学しやすい場所に立地しています。学校周辺には緑地も多く、閑静な住宅街に囲まれており、生徒の心身を鍛え伸ばしていくのにふさわしい環境です。校内には、設備の整った特別教室のほか、柔道・剣道専用「武道場」、各競技専用のコート、また、射撃場や温水プール、相撲場など各部活動専用の運動場も備え、学習にも部活動にも真剣に打ち込める充実した施設が整っています。

③ 共用棟  
食堂 図書室 美術室 家庭科室

④ 校庭  
校庭

⑤ 体育館  
体育館コート 温水プール トレーニングルーム 卓球室

⑥ 高校棟屋上  
テニスコート ビッチング練習場 ゴルフ練習場

⑦ 第二体育館  
体育館コート兼講堂 柔道場 剣道場

⑧ 校外施設  
岳明寮(長野県原村) 南野グラウンド(野球場)(東京都府中市)

## 明大中野物語

1929(昭和4)年4月。設立された旧制中野中学校の開校式には、時の内閣総理大臣・田中義一や堀切善次郎東京市長らも出席し、我が校は輝かしい未来へ船出しました。「質実剛毅・協同自治・修学錬身」を校訓に、生徒一人ひとりの教育活動に専念し、勉強面に偏重することなく、学校生活全般の活動に心を尽くし、生徒の個性に応じた特性を伸ばしながら、確固たる文武両道を実現してきました。1945(昭和20)年の東京大空襲では学校の全施設を消失。存続の危機に陥りましたが、教職員はもとより、父母・卒業生らが復興に一体となって尽力し、今日の礎を築きました。1949(昭和24)年には明治大学の付属校となり、連携を密に中学・高校・大学を結ぶ10カ年一貫教育を目指しました。付属校の生徒であることに甘えず、基礎学力をしっかりと身につけながら、強い身体と精神力を養い、バランス感覚を備えた人物の育成を実践し、「生きる力」を育てています。現在では約80%の生徒が明治大学へ推薦での進学を果たしています。また本人の意志を尊重し、他の大学への進学にも十分対応できる進路指導を行っています。



創立者 御木徳一先生

## PTA 活動

戦後復興の苦労をともにしたPTAとの絆は、現在においてもなお、「尊敬・信頼・親愛」の心でしっかりと結ばれています。「学級PTA」「クラブPTA」「広報委員会」「学生服リサイクル委員会」「グッス委員会」「文化祭奨励賞委員会」などの各委員会が活動を行っています。その他、PTAサークル活動として、コーラス部・書道部・卓球部・バレーボール部・コンピュータ部・棋道部・ゴルフ部・ハンドメイド部があり、熱心に活動しています。

## 校歌 葛原しげる 作詞 / 納所辨次郎 作曲

- 一. 武蔵野の 朝日影 匂ふ桜の ほろしき 世の人の為 国の為 心を磨き 身を錬らば 栄誉は永劫に 輝かむ
- 二. 日に幾度か 麗はしく 色こそかはれ 芙蓉峯 霞に雲に はた雪に 千古の容姿 動きなく 質実剛毅 さとすなり
- 三. 大天地に 勉めて 照る日照る月 そよぐ風 おのれの責務 果しては 協同自治を 誓ふ子に 気高く清き 伴侶たらむ

## 明治大学校歌 児玉苑外 作詞 / 山田耕柞 作曲

- 一. 白雲なびく 駿河台 眉秀でたる 若人が 撞くや時代の 暁の鐘 文化の潮 みちびきて 逃げし維新の 栄になふ 明治その名ぞ 吾等が母校 明治その名ぞ 吾等が母校
- 二. 権利自由の 揺籃の 歴史は古く 今もなほ 強き光に 輝けり 独立自治の 旗幟し 高き理想の 道を行く 我等が健児の 意気をば知るや 我等が健児の 意気をば知るや
- 三. 霊峰不二を 仰ぎつつ 刻苦研鑽 他念なき 我等に燃ゆる 希望あり いでや東亜の 一角に 時代の夢を 破るべく 正義の鐘を 打ちて鳴らさむ 正義の鐘を 打ちて鳴らさむ

## 沿革

1929 4月	1933 3月	1945 5月	1946 3月	1947 4月	1948 3月	1949 3月	1949 4月	1950 12月	1952 3月	1955 11月	1956 4月	1957 7月	1961 12月	1963 1月	1965 2月	1965 7月	1975 4月	1976 12月	1979 10月	1982 9月	1983 6月	1984 4月	1988 6月	1989 1月	1994 7月	1999 10月	2007 4月	2009 10月	2013 4月	2014 8月	2016 3月	2017 8~10月	2018 3月	2019 10月				
旧制中野中学校開校	第1回卒業式	空襲により校舎全焼	片桐誠先生第8代校長就任	新制中学校認可	新制高等学校認可	旧制中学校第17回卒業式	新制高校第1回卒業式	明治大学付属となる	定時制併設認可	定時制第1回卒業式	創立25周年記念式典	3号館落成	館山・臨海施設(鏡明寮)完成	1号館(特別教室)落成	2号館(普通教室)落成	講堂落成	八ヶ岳原村・林間施設(岳明寮)完成	4号館落成	6号館落成	創立50周年記念式典	八王子吹奏合奏グラウンド完成	明治大学付属中野八王子中学・高等学校開校	創立55周年記念事業	片桐誠一郎先生第9代校長就任	第8代校長片桐誠先生名誉校長就任	温水プール付体育館新築落成	創立60周年記念事業	全館冷暖房設備設置	創立65周年事業	創立70周年記念式典	小澤正昭先生第10代校長就任	創立80周年記念式典	大塚正士先生第11代校長就任	新中学棟落成	新高校棟落成	新共用棟・第二体育館落成	校庭完成(新校舎完成)	創立90周年記念式典



# Q&A

## みなさまからよく寄せられるご質問にお答えします

学校について知ることは、あなたの未来を考えることです。

**Q** 2020年度入試の変更点がありますか。

**A** 特に大きな変更点はありません。

**Q** 繰り上げ合格はどのような方法をとっていますか。

**A** 手続き締め切り後に欠員が生じた場合、合格者の次点の成績上位者から、順次、繰り上げ合格を行います。繰り上げ合格者には、電話で連絡をします。(不在でも何度も連絡します。)

**Q** 教科点での足切りはありますか。

**A** 合格点に達していれば、各教科別の足切りはありません。

**Q** 各学年・学級の数や、高校の学級編成はどのようになっていますか。

**A** 中学は各学年約240名、6学級(1学級約40名)です。高校から新たに約165名が入学し、高校は各学年約405名、10学級(1学級約41名)になります。高校1年では、併設中学校からの入学生も高校からの入学生もすべて均等に10学級に分かれて学級が編成されます。

**Q** 海外研修制度や留学制度はありますか。

**A** 高2・3の希望者を対象に夏期休暇中14日間の日程でアメリカ研修を、また、中3の希望者を対象に春期休暇中11日間の日程でニュージーランド語学研修を実施しています。留学制度としては、2020年度より高校1年3学期にターム(短期)留学も実施します(※16ページ参照)。なお、特別な事情で海外に留学する場合は、「留学に関する規定」があり、帰国後海外で履修した単位を認め、学齢該当学年に進級させることがあります。中学生の場合には「再入学に関する規定」があります。

**Q** 推薦入試や帰国子女入試はありますか。

**A** 高校では限られた運動部を対象に、推薦入試を取り入れていますが、一般推薦入試は、現在のところ実施していません。帰国子女に対する入試も行っていません。

**Q** コース制はとっていますか。

**A** 中学では特別なクラス編成はとっていません。また、高校でも特進クラスは設けておりませんし、併設中学と高校から入学してくる生徒も、1年次から混合してクラスを編成しています。2年次からは文系・理系のコース分けを行い、それぞれのコースに応じた選択科目・演習科目を導入しています。ただし、2年次ではあまり偏ることのないようにバランスのよい科目配当を行っています。3年次では、進路に応じた学習ができるよう、また、文系・理系それぞれにコースの特色が出るような科目配当となっています。

**Q** 進路指導はどのようにしていますか。

**A** 明治大学の付属校として、3年間あるいは6年間の学校生活の中で、「明治大学の核」となる人材を育てています。各学年での学年末総合成績を高1(2)：高2(3)：高3(4)の比率で換算し、3カ年総合成績を算出して内部推薦を決めています(2年次に1回、3年次に2回、明治大学推薦テストが実施され、成績に加算されます)。また、明治大学以外の大学への進学を希望する生徒もいますので、1年次から進路講演会を開催したり、全校での学力テスト・講習による実力養成を実施し、進路指導にあたっています。

**Q** 明治大学との関わりはどのようになっていますか。

**A** 生徒は明治大学での公開授業や実験に参加したり、各学部長による学部の特徴についての講演会に参加したりすることができます。また、大学の経理研究所主催の「簿記講座」、法学部主催の「法曹入門講座」や文芸部の協力による「語学基礎講座(ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語)」なども実施しており、多数の生徒が受講しています。その他にもNPO法人の力を借りてキャリア教育も実施しています。

**Q** 近年の進学傾向を教えてください。

**A** 最近の傾向としては、明治大学への推薦率が約80%(約320名)で、国公立や難関私大に挑戦し、合格する生徒もいます。昨年度は国公立大には8名が、明治・早稲田・慶應・上智・東京理科大には延べ42名(現役生のみ)が合格しました。また、明治大学にはない、医学・薬学部などを受験し、合格する生徒もいます。さらに、本校の大きな特色でもある、明治大学の内部推薦の権利を保持して国公立大学を「併願」する制度を利用し、合格する生徒もいます。

**Q** 明治大学の改革はどのようになっていますか。

**A** 2013年度新たに中野キャンパスが開校し「総合数理学部」を開校し、2018年度文芸部心理社会学科に哲学専攻を開校しました。また、法科大学院、公共政策大学院(ガバナンス研究科)、グローバル・ビジネス研究科、会計専門職研究科の高度専門職業人養成型大学院の充実など多くの改革を行い、一人ひとりの「個」を強く発信する力を養うことのできる大学として、広い視野で世界を見渡しながら前へ進み続けています。

**Q** 校則やしつけは厳しいですか。

**A** 校訓「質実剛毅」に照らし、男子中学生・高校生らしさを逸脱しないよう、頭髪・服装を中心にルールを設け、守らせています。例えば、制服は黒の詰襟(冬服)です。また、髪型は染色・パーマ・変形・長髪などを禁止し、靴やカバンも指定しています。しつけ面では、次の5つの実践目標「勉学に励む」「時間を大切に」「決めごとを守る」「身辺の美化」「挨拶の励行」を掲げています。基本的な生活習慣をしっかり身につけ、明るく楽しくのびのびとした学校生活を送れるように指導しています。

**Q** 特色ある授業はありますか。

**A** 新校舎になり、全教室にプロジェクターを完備し、Wi-Fi環境も整っています。これらを利用した授業も増えています。体育の授業では、中1・中2で温水プールでの週1時間の水泳の授業を、高1・高2の2年間は、柔道が剣道の武道を週1時間選択履修して、初段取得を目指しています。また、英語の授業では、中1・中2は1クラスを2分割し、週に1度、外国人講師と英語教師による少人数の英会話授業を実施し、中3・高1・高2ではオンライン英会話を実施しています。

**Q** いじめや不登校などには、どのように対応していますか。

**A** 多くの生徒が共に学校生活を送っている以上、人間関係のトラブルがないとは言えませんし、不登校の生徒も何人かいます。本校は学級PTAを多く行い、問題点や相談事については、家庭や学校でのありのままの様子を保護者・教師がそれぞれ報告し、問題解決の方策を話し合っています。また、学級担任ら教師が、朝、放課後のホームルーム時、昼休み等、常日頃より生徒一人ひとりと対話を持ち、問題が起こらぬように努めていますし、本校カウンセラーとともに細心の注意で対応しています。その他、生徒会のボランティア活動や校外美化活動を通して、思いやりの気持ちを育てる、「心」の教育にも力を注いでいます。

**Q** 学校行事にどのような特色がありますか。

**A** 中1・中2・高1は夏休みに長野県八ヶ岳山麓にある「岳明寮」にて移動教室を行います。また、総合学習の一環として、八ヶ岳農林高校での農林体験学習、美術館・遺跡見学、松本・松代・上田への班別自主見学、球技大会、竹細工など、多彩な内容を通して、青少年に欠けがちな団体生活のあり方を体験し、友情を育み、生徒と教師の信頼関係を培うとともに、「生きる力」の養成にも役立っています(行事の詳細については、15～16ページを参照)。

**Q** 食堂はありますか。

**A** 食堂は「共用棟」内にあり、高校生は毎日利用できますが、中学生は土曜日放課後のみの利用です。中学棟ではパンやおにぎりの軽食を販売していますが販売数が限られるため、できるだけ各自で昼食を持参してください。なお、中学生・高校生ともに当日のお弁当の予約を行っています。飲料は中学棟・高校棟ともに自動販売機で購入できます。

**Q** 中学から高校へ進学する際の基準などがありますか。

**A** 普段の学校生活をもとに、学習上・出席上・生活上の進学基準から、判断をします。上記の進学基準はきちんと出席し、学校の授業や課題をこなしていれば容易にクリアすることができる内容です。

**Q** 在校生の在住エリアを教えてください。

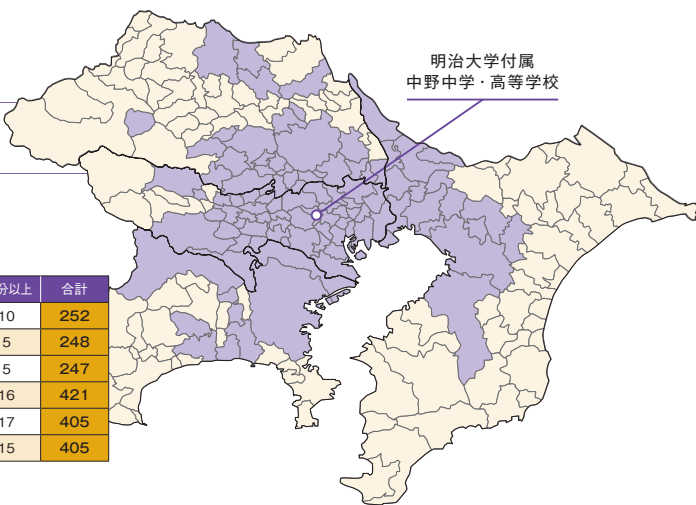
**A** 都内はもちろん、近県からも通学可能です。(2019年度)

生徒居住区

学年	東京都	埼玉県	千葉県	神奈川県	茨城県	合計
中学1年	198	14	23	17	0	252
中学2年	192	24	23	9	0	248
中学3年	190	14	26	17	0	247
高校1年	294	62	36	29	0	421
高校2年	277	40	45	42	1	405
高校3年	293	41	27	44	0	405

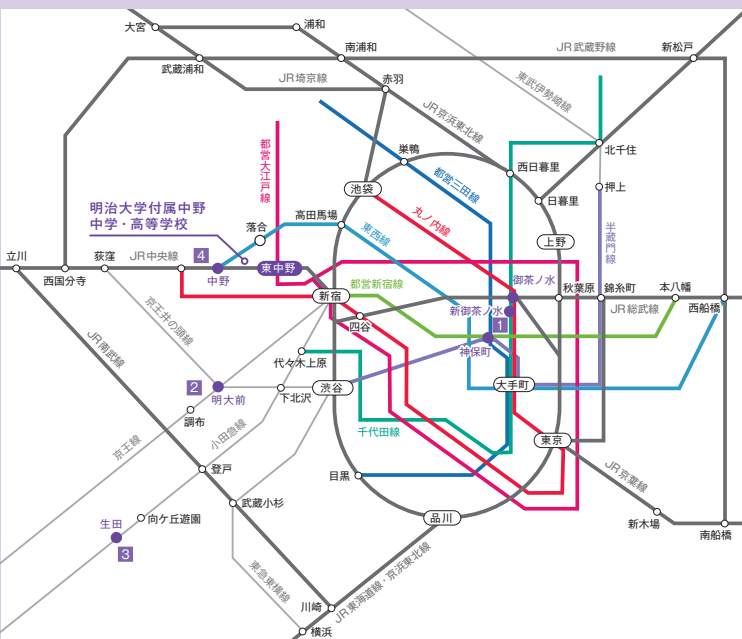
通学時間

学年	30分未満	30～60分	60～90分	90分以上	合計
中学1年	28	134	80	10	252
中学2年	22	151	70	5	248
中学3年	17	170	55	5	247
高校1年	45	240	120	16	421
高校2年	32	234	122	17	405
高校3年	50	220	120	15	405



## 明治大学キャンパスガイド

明治大学は、10学部すべてのキャンパスが、都内および東京近郊に集まっています。いずれのキャンパスも、最寄り駅から徒歩で通える環境であり、本校の通学圏に在住の学生であれば、通学しやすい環境といえます。



### 1 駿河台キャンパス

〒101-8301  
東京都千代田区神田駿河台1-1  
●JR/御茶ノ水駅下車徒歩3分  
●東京メトロ/新御茶ノ水駅下車徒歩5分/神保町駅下車徒歩5分  
■法学部/商学部/政治経済学部/文学部/経営学部/情報コミュニケーション学部(各学部3・4年次)  
■大学院  
■法科大学院  
■専門職大学院



### 2 和泉キャンパス

〒168-8555  
東京都杉並区永福1-9-1  
●京王/明大前駅下車徒歩5分  
■法学部/商学部/政治経済学部/文学部/経営学部/情報コミュニケーション学部(各学部1・2年次)  
■大学院



### 3 生田キャンパス

〒214-8571  
神奈川県川崎市多摩区東三田1-1-1  
●小田急/生田駅下車徒歩10分  
■理工学部/農学部(1～4年次)  
■大学院



### 4 中野キャンパス

〒164-8525  
東京都中野区中野4-21-1  
●JR/中野駅下車徒歩8分  
●国際日本学部/総合数理学部(1～4年次)  
■大学院





# 受験情報

明大中野の入試問題について教科担当者からのメッセージ

## 中学入試〈出題傾向〉

2021年度用

### 国語

- ・1時間目50分の実施で、100点満点です。
- ・昨年度と大きな変更はありません。
- ・問題構成としては、例年長文読解問題が60～70%、小問が30～40%です。
- ・記述式問題も多く、誤字・脱字・答え方が不正確な場合(例えば、理由を問われているのに“こと”と答える)は減点の対象となります。また例年、指示語、接続詞、主語、言葉の係り受けの問題などが出題されています。
- ・小問については、漢字の読み書きが20点前後出題されます。漢字は、小学校の学習漢字の範囲内ですが、字は丁寧に書くことを心がけてください。そのほか四字熟語、慣用句、語句の意味、言葉のまきり(文法)などが出題されています。

### 社会

- ・2時間目30分の実施で、50点満点です。
- ・地理・歴史・公民の3分野から出題されます。
- ・解答形式は「選択肢から選ぶ」「語句を解答する」ものがほとんどですが、「短い文章で解答する」ものが出題されることもあり、1問あたりの配点は1～3点です。
- ・地理については、日本地理を中心に問題出されますが、基礎レベルの世界地理も出題されることがあります。グラフを読み取る問題がよく出題されています。地名については、地図帳で位置を確認する習慣をつけておいてください。歴史については、ことがらを単独で覚えるのではなく、原因から結果までの全体の流れを理解するようにしましょう。年表を活用した学習が効果的です。文章で解答する問題は、歴史で多く出題されます。公民については、日本の政治を中心に問題出されます。世界については、基礎レベル程度です。学習内容はそれほど多くないので、もれのないようにしましょう。
- ・過去1年間の時事を地理・歴史・公民の3分野に関連させて出題されます。日頃から新聞に目を通すように心がけるとよいでしょう。
- ・用語・地名・人名を漢字で正しく解答できるようにしておきましょう。

### 理科

- ・3時間目30分の実施で、50点満点です。
- ・「物理」「化学」「生物」「地学」の4分野から出題され、小問1問が2～4点の配点です。
- ・問題の主な内容は「知識を問うもの」「法則を使って論理的な思考力を問うもの」「実験・観察に関するもの」「分野を超えた総合的なもの」などです。解答方式は「選択肢から選ぶ」「語句を解答する」「計算による数値解答」が多く、10～20字の記述式問題が出題される場合もあります。
- ・小学校の理科の教科書をしっかり読んでから問題演習を行ってください。学習量に比例して必ず実力がつきます。

### 算数

- ・4時間目50分の実施で、100点満点です。
- ・出題内容は、計算から文章題、平面・立体図形など、小学校で学習する全範囲から出題されます。
- ・例年の問題構成としては、計算・小問が8～10題程度。その後、文章題・グラフの読み取り、平面・立体図形などの問題が8～10問程度です。配点はほぼ均等です。
- ・本校では難問・奇問と言われるような内容は出題されませんので、確実に正解を導けそうな問題から取り組み、早く正確に計算ができるように計算練習を着実に行ってください。

#### 中学入試結果

		2020年度		2019年度		2018年度	
		第1回	第2回	第1回	第2回	第1回	第2回
合格者	最高点/最低点	272点/198点	264点/197点	266点/200点	254点/201点	280点/182点	246点/183点
	平均点	216.6点	212.6点	217.4点	216.5点	205.1点	198.6点
	国語	68.2点	61.8点	68.2点	65.3点	69.9点	66.2点
	算数	75.3点	81.8点	76.3点	74.7点	64.9点	71.0点
	社会	34.7点	32.8点	36.1点	38.2点	34.6点	34.6点
受験者	理科	38.4点	36.2点	36.8点	38.4点	35.6点	26.8点
	平均点	175.3点	171.6点	175.1点	167.1点	166.1点	154.0点
	国語	60.8点	53.3点	59.6点	51.8点	61.8点	55.2点
	算数	53.8点	61.3点	56.7点	53.1点	45.8点	52.4点
	社会	29.1点	26.9点	29.4点	31.1点	30.1点	27.8点
	理科	31.6点	30.0点	29.5点	31.0点	28.5点	18.6点
募集定員	160名	約80名	160名	約80名	160名	約80名	
応募者数	1,001名	727名	1,139名	856名	896名	756名	
欠席者数	133名	112名	144名	146名	118名	155名	
受験者数	868名	615名	995名	710名	778名	601名	
合格者数	257名	128名	265名	108名	269名	109名	
形式倍率/実質倍率	6.3倍/3.4倍	9.1倍/4.8倍	7.1倍/3.8倍	10.7倍/6.6倍	5.6倍/2.9倍	9.5倍/5.5倍	

※「合格者」の中に繰上合格は含まれていません。

お問い合わせの多い受験教科の出題傾向について、各教科の担当者からのアドバイスです。

傾向と対策も大事ですが、それ以上に考える力、それを支える幅広い知識と学力が大きな鍵となるでしょう。

一日一日を大切に、確かな基礎力を身につけることができるよう、努力しましょう。

## 高校入試〈出題傾向〉

2021年度用

### 国語

- ・1時間目50分の実施で、100点満点です。
- ・問題構成としては、例年長文読解問題が60～70%、小問が30～40%です。
- ・記述式問題も多く、誤字・脱字・答え方が不正確な場合(例えば、理由を問われているのに“～こと”と答える)は減点の対象となります。また、指示語、接続詞、主語、言葉の係り受けの問題なども頻出しています。
- ・漢字の読み書きは、一画一画丁寧に書くことを心がけてください。そのほか四字熟語、慣用句、故事成語、語句の意味、文法などが過去に出題されています。

### 英語

- ・2時間目50分の実施で、100点満点です。
- ・高校入試用の英単語帳を用いて、中学の教科書よりも少し上のレベルの英単語まで覚えておいてください。また熟語や慣用表現にもできるだけ多く触れておきましょう。
- ・基本的な文法事項は、文法問題集などを繰り返し行うことによって、必ず自分のものにしておいてください。特に時制、助動詞、不定詞、比較、分詞、関係代名詞といった分野から多く出題されています。しっかりと理解を深めておきましょう。
- ・読解問題は例年3問程度出題しています。できるだけ多くの長文を読むことによって読解力をつけましょう。その中でも1題、特に長い長文読解を出題しています。総合的な英語力と、限られた時間内に読み取る力が必要です。日頃から文章の流れをすばやく的確につかむことを意識して勉強に励んでください。

### 数学

- ・3時間目50分の実施で、100点満点です。
- ・出題内容は、計算から文章題、平面・立体図形など、中学校で学習する全範囲から出題されます。
- ・例年の問題構成としては、計算・小問が8～10題程度。その後、文章題・図形などの問題が8～10問程度です。
- ・一部に途中の式や考え方を見る記述式の問題が出題されます。普段から式や考え方が正確に書けるように心がけてください。
- ・確実に正解を導けそうな問題から取り組み、早く正確に計算ができるように計算練習を着実に行ってください。
- ・難問や奇問と言われるような内容は出題されません。必ず標準的な高校受験用問題集を一冊やり直し、中学校で学習する内容をしっかり理解してください。

#### 高校入試結果

		2020年度	2019年度	2018年度
合格者	最高点/最低点	268点/192点	259点/181点	265点/184点
	平均点	210.1点	200.5点	205.6点
	国語	62.1点	60.3点	59.0点
	数学	72.3点	75.4点	73.0点
受験者	英語	75.7点	64.8点	73.6点
	平均点	165.1点	161.8点	161.8点
	国語	52.7点	52.3点	50.3点
	数学	54.8点	60.2点	54.1点
	英語	57.7点	49.3点	57.4点

募集定員	約135名	約135名	約135名
応募者数	1,158名	1,056名	1,026名
欠席者数	67名	78名	89名
受験者数	1,091名	978名	937名
合格者数	272名	281名	265名
形式倍率/実質倍率	8.6倍/4.0倍	7.8倍/3.5倍	7.6倍/3.5倍

※「合格者」の中に繰上合格は含まれていません。

